

令和4年度

外国人と日本人が、地域で共に学ぶ場づくりを目指して！

# 新・日本語ボランティア養成講座

～多文化共生のための日本語学習支援を学ぶ～

福岡都市圏では、共に暮らす外国人のための日本語教室がたくさん開催されており、多くのボランティアが活躍しています。

多文化共生や異文化コミュニケーション、日本語の教え方について学び、ボランティアの一人として、

**一歩踏み出しませんか！**

## 受講対象者

- 福岡都市圏に居住または通勤・通学している方。
- 全10回の講座を受講できる方。  
(オンライン6回、実習2回、対面2回)
- 講座修了後、地域の日本語教室でのボランティア活動ができる方。

※過去に本講座を受講した方、既に日本語ボランティアとして活動している方、日本語教師有資格者は対象外となります。

## 講座カリキュラム

回	日にち	実施方法※	時間	内容
1	8月18日(木)	オンライン	10:00 ～11:30	学習者の背景・地域の日本語教室
2	8月25日(木)			多文化共生・異文化コミュニケーション
3	9月1日(木)			外国語としての日本語
4	9月8日(木)			会話のための傾聴・やさしい日本語
5	9月15日(木)	対面	午前または午後	学びの場の実践
6	9月18日～10月28日	実習	(随時)	地域の日本語教室で、見学・実習
7				
8	11月10日(木)	オンライン	10:00 ～11:30	日本語の教え方1
9	11月17日(木)			日本語の教え方2
10	11月24日(木)	対面	午前または午後	今後の活動に向けて

※ 対面開催会場 福岡市国際会館 4階会議室(博多区店屋町4-1)  
オンライン開催分についても、ご自宅での参加が困難な場合、会場を受講することができます

- ◆ 受講料 5,000円  
(学生(高・大・院・専門学校)、外国籍の方は無料)
- ◆ 定員 50名 (応募者多数の場合は抽選)
- ◆ 申込〆切 8月4日(木)

## 講座の特徴

- ▶ 地域の多文化共生に、関心がある方へ  
「多文化共生社会」とはどのような社会なのか。日本語学習者の背景は？異文化コミュニケーションに必要な知識を学ぶことができます。
- ▶ 日本語学習支援に、関心がある方へ  
地域ではどのような活動が行われているのか、地域の日本語教室で見学や実習をすることができます。
- ▶ 日本語を教えることに、不安がある方へ  
まずは、学習者とのコミュニケーションの取り方を学びましょう。外国語が話せる必要はありません。日本語の特徴や基本的な教え方について学ぶことができます。

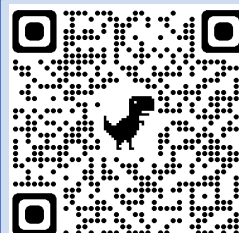


詳しくは、財団 HP をご確認ください。

### 講座詳細



### 会場 アクセスマップ



主催：(公財) 福岡よかとピア国際交流財団

詳細は、財団 HP (右上、👉 二次元コード) から、ご確認ください。  
(※7月15日から、掲載します。)

HP : <https://www.fcif.or.jp/language/japanese-volunteer-training-course/>

◆お申込み◆ 財団 HP から、必要事項を記載のうえお申し込みください。

◆問合せ先◆

〒812-0025 福岡市博多区店屋町4番1号 福岡市国際会館1階  
(公財) 福岡よかとピア国際交流財団 多文化共生課

TEL : 092-262-1744 FAX : 092-262-2700 Email : nihongo@fcif.or.jp